



令和8年10月8日 14時00分

地域保健推進課

担当：田村、佐々野

内線：2466

電話：095-895-2466（直通）

インフルエンザ流行注意報の発表

感染症発生動向調査において、令和8年第40週（令和8年9月28日～令和8年10月4日）の定点医療機関あたりのインフルエンザの患者報告数（平均患者数）が「12.84」※となり、注意報の目安としている「10.0」を上回ったことから、インフルエンザが注意報レベルとなりました。

県民の皆様への予防策等の広報について、引き続き、ご協力をお願いします。

※全報告数（642人）／定点医療機関数（50施設）※定点医療機関51施設中1施設が休診のため。

【長崎県における過去5年間の注意報等発表の時期】

期間	流行期入り	注意報	警報
2022/23シーズン	第52週（12/26～1/1）	第2週（1/9～1/15）	—
2023/24シーズン	—（前シーズンから1.00以上）	第39週（9/25～10/1）	第47週（11/20～11/26）
2024/25シーズン	第41週（10/7～10/13）	第50週（12/9～12/15）	第51週（12/16～12/22）
2025/26シーズン	第37週（9/8～9/14）	第46週（11/10～11/16）	第47週（11/17～11/23）
2026/27シーズン	—（前シーズンから1.00以上）※	第40週（9/28～10/4）	

※2025/26シーズンの第34週（R8.8/17～8/23）に流行期入り

【基本的な感染対策等の徹底について】

- これから冬にかけては、例年、感染が拡大していますので、県民の皆様には、場面に応じたマスクの着用や咳エチケット、手洗い、換気などの基本的な感染防止対策（※）へのご協力をお願いします。
- 発熱など体調不良時は、無理せず、外出をお控えいただき、やむを得ず外出される場合はマスクの着用をお願いします。
- 高齢者や基礎疾患をお持ちの方は、感染すると重症化しやすいため、特にご留意いただくようお願いします。
- インフルエンザにかかったかなと思ったら、医療機関に電話連絡のうえ、早めに受診しましょう。
- 周りの方にうつさないため、無理をして学校や職場などに行かないようにしましょう。

※基本的な感染防止対策

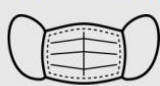
換気



手洗い・
手指消毒



場面に応じた
マスクの着用



マスクの着用が効果的な場面

- 受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時
- 通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時

【県内及び全国の定点当たりの患者報告数】

	長崎県		全国	
	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり
36週 (8/31-9/6)	106	2.12	12,299	3.29
37週 (9/7-9/13)	195	3.90	20,697	5.54
38週 (9/14-9/20)	386	7.72	31,428	8.48
39週 (9/21-9/27)	367	7.34	26,678	7.17
40週 (9/28-10/4)	642	12.84	集計中	集計中

※全国の40週は、厚生労働省において10月9日（金）公表予定

【直近の県内インフルエンザ患者報告数（保健所管内別）】

	長崎県										
		長崎市	佐世保市	西彼	県央	県南	県北	五島	上五島	壱岐	対馬
第36週	2.12	4.73	1.57	1.40	1.63	0.50	2.00	0.67	0.33	1.00	3.00
8/31-9/6	(106)	(52)	(11)	(7)	(13)	(2)	(6)	(2)	(1)	(3)	(9)
第37週	3.90	6.45	4.86	1.40	6.63	1.75	1.00	1.67	0.33	0.67	4.00
9/7-9/13	(195)	(71)	(34)	(7)	(53)	(7)	(3)	(5)	(1)	(2)	(12)
第38週	7.72	13.91	6.00	2.00	12.00	3.75	7.00	9.33	0.33	1.33	5.33
9/14-9/20	(386)	(153)	(42)	(10)	(96)	(15)	(21)	(28)	(1)	(4)	(16)
第39週	7.34	7.18	1.57	0.60	15.25	9.00	1.00	11.67	5.00	10.00	11.00
9/21-9/27	(367)	(79)	(11)	(3)	(122)	(36)	(3)	(35)	(15)	(30)	(33)
第40週	12.84	22.55	3.71	3.60	11.88	8.00	4.33	41.67	18.00	8.00	2.33
9/28-10/4	(642)	(248)	(26)	(18)	(95)	(32)	(13)	(125)	(54)	(24)	(7)

※表内数値の上段は定点当たりの患者報告数、下段()内は患者総数(人)

【定点医療機関からの年齢別患者報告数(人)】

	0-6 歳	7-9 歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60 歳～
36週	52	11	11	1	2	7	6	7	9
37週	65	42	36	4	5	9	10	9	15
38週	167	53	69	3	14	18	17	22	23
39週	107	62	50	8	15	29	26	32	38
40週	217	103	118	25	15	36	47	31	50

【参考】

・長崎県感染症情報センター 「インフルエンザ」

<https://www.pref.nagasaki.jp/doc/page-685285.html>

・長崎県地域保健推進課 「2026/2027 シーズンのインフルエンザ臨時休業措置等」

<https://www.pref.nagasaki.jp/doc/52195.html>

・厚生労働省 「インフルエンザ総合ページ」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infuenza/index.html

【国立健康危機管理研究機構が定めるインフルエンザ流行レベルの目安】

【流行期入り:定点値1を上回った時】

- インフルエンザ定点医療機関あたりの1週間の報告数が「1.00」以上の場合、流行期入りしたことの目安

【注意報レベル:定点値10.0を上回った時】

- インフルエンザ定点医療機関あたりの1週間の報告数が「10.0」以上の場合、以降4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いことをあらわします。

【警報レベル:定点値30.0を上回った時】

- インフルエンザ定点医療機関あたりの1週間の報告数が「30.0」以上の場合、大きな流行の発生、または継続しつつあることが疑われることをあらわします。
- 警報は1週間の報告数が「10.0」となるまで継続し、「10.0」を下回った時点で自動的に解除されます。

<長崎県インフルエンザ発生動向>

